

一

問一 a || 懐 b || ヒカ c || アイガン d || コウズカ

e || ゼイタクヒン f || 危惧 g || 高騰（昂騰）

h || 甲殻 i || ショウジン j || 装置

問二 温暖化などの環境負荷が大きという問題や人間と同じほ乳類を殺すという倫理的問題。（四〇字）

問三 人間への共感は生存のためのものであり、同じほ乳類でも他の動物への共感とは人間の生存に貢献しないから。（四九字）

問四 人間のもつ他人との共感能力が、食料の生産を分業によって効率的に行う協体制を可能にし、適切に分配すれば世界中すべての人が必要な栄養をまかなえる理想的な状況を生み出したという点。（八八字）

問五 人間は互いに共感しあうやさしさによって進化してきたが、そのやさしい傾向は同じほ乳類だけでなく、すべての動植物へと拡張され、そして科学技術の進歩が無生物から食料を生み出すことで他の生物の命を奪わなくても人間が生きられるようになると考えている。（一二〇字）

問六 ア・オ